

臨床血液学

科目到達目標: 血液疾患(白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、貧血など)の病態、症候、診断、治療を説明できる。

科目責任者(所属教室): 福田哲也(血液内科)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/30(火)	1	323	貧血(1)	福田 哲也	血液内科	貧血を分類し、鑑別に有用な検査を列挙できる。	平均赤血球容積(MCV)、網赤血球、小球性貧血、鉄欠乏性貧血
2	10/30(火)	2	323	貧血(2)	福田 哲也	血液内科	欠乏性貧血の病因、病態、診断と治療を説明できる。	症候性貧血、大球性貧血、巨赤芽球性貧血
3	11/6(火)	1	323	貧血(3)	福田 哲也	血液内科	溶血性貧血と再生不良性貧血の病因、病態、診断と治療を説明できる。	正球性貧血、自己免疫性溶血性貧血、発作性夜間血色素尿症、再生不良性貧血
4	11/6(火)	2	323	骨髄異形成症候群	本倉 徹	臨床検査医学	骨髄異形成症候群(MDS)の臨床像を説明できる。	骨髄異形成症候群、IPSS、脱メチル化薬
5	11/13(火)	1	323	急性白血病(1)	本倉 徹	臨床検査医学	急性白血病の病態、症候、診断と分類について説明できる。	FAB分類、WHO分類、アウエル小体、染色体転座
6	11/13(火)	2	323	急性白血病(2)	本倉 徹	臨床検査医学	急性白血病の治療と予後を説明できる。	寛解導入療法、地固め療法、維持療法、Fractional Kill
7	11/20(火)	1	323	多発性骨髄腫(1)	本倉 徹	臨床検査医学	多発性骨髄腫の病態、症候、診断について説明できる。	過粘稠度症候群、高カルシウム血症、打ち抜き像、遊離軽鎖、ベンスージョーンズ蛋白
8	11/20(火)	2	323	多発性骨髄腫(2)	本倉 徹	臨床検査医学	多発性骨髄腫の診断、治療と予後について説明できる。	MGUS、原発性マクログロブリン血症、アミロイドーシス
9	11/27(火)	1	323	悪性リンパ腫(1)	福田 哲也	血液内科	ホジキンリンパ腫とaggressive悪性リンパ腫を概説し、病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	ホジキンリンパ腫、び慢性大型B細胞リンパ腫、抗体医薬、ABVD療法、R-CHOP療法
10	11/27(火)	2	323	悪性リンパ腫(2)	福田 哲也	血液内科	indolentリンパ腫と慢性リンパ性白血病を概説し、病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	ろ胞性リンパ腫、MALTリンパ腫、慢性リンパ性白血病、ベンダムスチン
11	12/4(火)	1	323	悪性リンパ腫(3)	福田 哲也	血液内科	成人T細胞白血病リンパ腫の病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	HTLV-1、花細胞、高カルシウム血症
12	12/4(火)	2	323	HIV感染症	千酌 浩樹	感染症内科	HIV感染症の病態を理解し、症候、診断と治療を説明できる。	HIV、AIDS、HAART療法
13	12/11(火)	1	323	慢性骨髄性白血病	福田 哲也	血液内科	慢性骨髄性白血病の病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	微小残存病変、分子標的薬、BCR-ABL
14	12/11(火)	2	323	骨髄増殖性腫瘍	本倉 徹	臨床検査医学	骨髄増殖性腫瘍の病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	骨髄線維症、本態性血小板血症、真性多血症、JAK2変異

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
15	12/18(火)	1	323	造血幹細胞移植(1)	但馬 史人	米子医療センター (非常勤講師)	自家もしくは同種造血幹細胞移植の原理と他の治療との関連について説明できる。	造血幹細胞、HLA、ドナーソース、拒絶、GVHD
16	12/18(火)	2	323	造血幹細胞移植(2)	但馬 史人	米子医療センター (非常勤講師)	造血幹細胞移植の合併症とその対策について説明できる。	ミニ移植、日和見感染
17	12/25(火)	1	323	出血性疾患、血栓性疾患	矢富 裕	東京大学検査部 (非常勤講師)	生理的止血機構を理解した上で、その破綻としての出血性疾患、血栓性疾患の病態、さらには、診断と治療が説明できる。	ITP、TTP、血小板機能異常症、血友病、先天性血栓性素因、抗リン脂質抗体症候群
18	12/25(火)	2	323	DIC	矢富 裕	東京大学検査部 (非常勤講師)	DICの病態を理解し、診断と治療が説明できる。	DIC診断基準、FDP
19	1/8(火)	1	323	悪性リンパ腫(4)	本倉 徹	臨床検査医学	マントル細胞リンパ腫その他のリンパ腫の病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	マントル細胞リンパ腫、皮膚T細胞リンパ腫、サイクリン、細胞周期、ヒストン脱アセチル化酵素阻害薬
20	1/8(火)	2	323	EBV関連疾患その他	福田 哲也	血液内科	EBV関連疾患の病態、症候、診断、治療と予後について説明できる。	潜伏感染、移植後リンパ増殖性疾患、慢性活動性EBV感染症、血球貪食症候群
21	1/15(火)	1	323	輸血療法	本倉 徹	臨床検査医学	輸血療法の原理と副作用について説明できる。	血液型、成分輸血、輸血関連有害事象
22	1/15(火)	2	323	血液疾患における新規薬剤	本倉 徹	臨床検査医学	新規薬剤の作用機序、医療現場への影響を説明できる。	分子標的薬、抗体医薬、ADCC、GDC、エピジェネシス、がん免疫療法、コンパニオン診断薬
23	1/22(火)	2	323	血液疾患のまとめ	福田 哲也	血液内科	血液疾患のそれぞれについて、概説できる。	貧血、急性白血球病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫

教育ブランドデザインとの関連： 2

学位授与の方針との関連： 1

授業レベル： 3

評価：定期試験 100%

その他：臨床的な血液疾患の診断・治療について講義するので、基礎血液学の講義内容について各自が復習すること。